

発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号  
TEL 047-333-2111(代) FAX 047-333-8181  
ホームページ http://www.city.ichikawa.lg.jp/

火災・救急件数(5月末日現在)

◆火災 54件【前年比 -23件】  
◆救急 8,239件【前年比 +425件】

# 突然の大雨 集中豪雨に備えよう!

## 集中豪雨、ゲリラ豪雨とは?

梅雨から夏、初秋にかけての時期は前線や気圧の影響で集中豪雨が起りやすくなっております。毎年全国各地で家屋への浸水、河川の氾濫、土砂災害等の被害が後を絶ちません。限られた地域に対して短時間で多量の雨が降ることを集中豪雨と言います。また、気象学的に明確な定義はないようですが、集中豪雨の中でも、予測が困難で、きわめて狭い限定された地域の中に短時間で驚異的な大量の雨が降る局地的豪雨のことを「ゲリラ豪雨」と言います。台風などと異なり、予測が困難なことが多くの被害を発生させる原因であるとも言われています。

## 原因は?

集中豪雨の原因のほとんどが前線の通過・接近によるものと、一気の大気不安定などにより発達した積乱雲によるものです。「大気不安定」とは、地表面が日射で温まっている時に、上空に寒気が流れ込むことで上昇気流が発達しやすくなり、積乱雲の発生・発達を促して豪雨となりやすいた状態のことを言います。さほどこの時期は、大雨になる要素がいくつも重なることがあり、1時間に100ミリ近い記録的大雨を長時間引き起こすこ



ともあります。また、都市部においては、ヒートアイランド現象による気温の上昇、高層建築物による気流の乱れなどを発生源と見做されやすくなっています。



## 目頃から準備を!

集中豪雨が起きた際、素早く対応するためには目頃からの準備が重要で、消防局をはじめとする防災関係機関は、このような災害に対応するため準備をしています。みなさんも自らの身を守るため、普段から次のようなことに心がけ、準備を確認しましょう。

- 1 住んでいる地域で過去に水害、土砂災害があったかどうかを確認しよう。
- 2 いざという時の避難場所、避難経路の確認をしよう。
- 3 非常時に持ち出す荷物の準備をしておきましょう。
- 4 テレビやラジオにより最新の天気予報の確認、消防局テレホンガイด์情報の確認をしましょう。

# 水難事故に注意!



これからは気温の上昇とともに、河川に魚釣り、バーベキューやキャンプ、川遊びに行く機会が増えると思えます。暑い季節の水遊びは家族と一緒に楽しむ行事でありますが、一瞬間で命を奪い返すような事故につながります。自然の状況は刻々と変化します。次のことに十分注意して、楽しく河川で遊んでください。

## 事故を防止するためには

- ・ 飲酒して河川に入るのは絶対にしない。
- ・ 天気が良くても河川が増水しているときは入らない。
- ・ 上流地域での集中豪雨などによる急な増水に注意する。
- ・ 釣りをされる方はライフジャケットを身につける。
- ・ 保護者は子供から目を離さない。



# 水害に備えて!

消防局では、台風や集中豪雨に備えるため、消防職員と消防団員が参加し、水防訓練を実施しております。この訓練は、災害発生時の迅速な対応と水害を未然に防ぐことを目的とし、消防職員・消防団員が一致団結して土の構築等の訓練を行うことで、お互いの連携強化を図ります。



また、約2000袋の土のうと約4.0の土を用意し、土のうの作り方の説明を受けた後、河川が堤防を越えるのを防止する「積み土のう工法」や漏水に対応する「月の輪工法」など、状況によって異なる4種類の土のうの積み方や手順を確認します。

# 水難事故が発生、又は目撃したら

大声で事故が発生したことを周りの人に知らせ、すぐに119番通報をしましょう。流された人から目を離さない。道のりまで流されたか、どの辺りまで流れたかなど、詳しい状況を活動する隊員に伝えてください。また、自分の泳力が過信し、泳いで助けに行くことはしないで下さい。見ただけで、自分自身が流されてしまう二次災害につながる恐れがあります。



## 越水：水が溢れ出た状態をいう。

越水：河川水位が上昇し、堤防の上面を越えて水が溢れ出した状態をいう。

### 越水に有効な工法

#### ①積み土のう工法



#### ②改良積み土のう工法



## 漏水：河川水位が上昇し、居住地側との水位差が大きくなることにより、浸透した水が地表に溢れ出した状態をいう。

### 漏水に有効な工法

#### ①月の輪工法



#### ②釜段工法



### 消防局長就任挨拶



消防局長  
角来秀一

市民のみなさまには、日頃から消防行政に深いご理解とご協力いただきまして、心からお礼申し上げます。

さて、私は平成23年4月1日付で消防局長を拝命いたしました。各々消防は、火災をはじめとする各種火災から、市民の皆様への生命・財産を保護するという使命を負っております。

本年3月には、東日本大震災が発生したばかりですが、近い将来首都圏にも大規模直下型地震が発生すると言われております。このような地震、風水害などの自然災害に加え、都市構造の複雑化、

### 消防団長就任挨拶



消防団長  
鈴木俊一

この度の東日本大震災におかれましては、おくなりになりました方々に対し心からお悔やみ申し上げますとともに、被災者並びにそのご家族の方々に被災者とお見舞いを申し上げます。どうか、復興に向け、一致団結し、元の平和な我がまちを取り戻していただきますように、切に願っております。

さて、私は平成23年4月1日より市川市消防団長を拝命いたしました。我々消防団は、常に崇高な消防精神と強い責任感を持って「自分たちのまちは自分たちで守る。」を合言葉に、災害はもとより

少子高齢化の進展、住民ニーズの多様化など社会環境の影響を受け、災害の様相も複雑・多様化、大規模広域化の傾向にあり、予想もしない災害が発生する危険性も増大してきております。

消防局では、このような各種災害に的確に対処するため、消防職員消防団員、婦人消防クラブの堅固な連携のもと、市民の皆様への信頼と期待に応えるため、消防組織の基盤強化を図り、消防力の強化によるサービスに向け、積極的に取り組んでいく所存でございます。

市民の皆様のお力添えをいただきながら、安全で快適な魅力あるまちづくりを積極的に推進し、皆様の安心・安全を確保するために全力を尽くしてまいります。ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

火災予防広報活動やパトロールなど、消防団の特性を生かし、地域に密着した活動を続けております。  
ご承知のとおり消防団員は、その地域に居住又は勤務されている方が団員となっておりますので、地域との繋がりが深く、地域の特性について豊富な知識を有しております。地元住民の期待と信頼に応えるよう、各種イベント等における防火啓発活動等を行いながら、安心で安全な地域づくりに努めてまいります。

どうか市民の皆様におかれましても、我々消防団の使命をご理解いただき、市民と消防団員とを一緒に行行政が一体となつて、災害に強いまちを築き上げることができるよう、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。


少子高齢化の進展、住民ニーズの多様化など社会環境の影響を受け、災害の様相も複雑・多様化、大規模広域化の傾向にあり、予想もしない災害が発生する危険性も増大してきております。



### 救急救命士のワンポイントアドバイス

## 食中毒の予防について!

食中毒という、レストランや旅館などの飲食店の食事が原因と思われがちですが、毎日食べている家庭の食事で発生する危険性がたくさん潜んでいます。ただ、家庭では、食中毒とは気付かれず、風邪や寝冷えなどと間違われて、最悪の場合、死に至ることもあり注意が必要です。そこで、下記に6つのポイントをまとめましたのでご覧下さい。



- 1 食品の購入**
  - 購入した食品は、肉汁や魚などの水分がもれないようビニール袋などにそれぞれ分けて包み、持ち帰りましょう。
  - 生鮮食品などのように冷蔵や冷凍などの温度管理の必要な食品の購入は、買い物の最後にして、購入したら寄り道せず、まっすぐ持ち帰るようにしましょう。
- 2 家庭での保管**
  - 冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は、-15℃以下に維持することが目安です。
  - 肉、魚、卵などを取り扱う時は、使う前と後に必ず手を洗いましょう。石鹸を使った後、流水で十分に洗い流すことが大切です。
- 3 下準備**
  - 冷凍食品など凍結している食品を室温で解凍するのはやめましょう。室温で解凍すると食中毒菌が増える場合があるので、解凍は冷蔵庫の中や電子レンジで行いましょう。
- 4 調理**
  - 加熱して調理する食品は十分に加熱しましょう。
  - 電子レンジを使う場合は、電子レンジ用の容器、ふたを使い、調理時間に気をつけ、熱の伝わりにくい物は、時々かき混ぜることも必要です。
- 5 食事**
  - 食事の前には、手を洗いましょう。
  - 温かく食べる料理は常に温かく、冷やして食べる料理は常に冷たくしておきましょう。
  - 調理前の食品や調理後の食品は、室温に長く放置してはいけません。
- 6 残った食品**
  - 残った食品を温め直す時も十分に加熱しましょう。味噌汁やスープなどは沸騰するまで加熱しましょう。

### 食中毒予防の三原則は、

#### 食中毒菌を「付けない、増やさない、殺す」です!

「6つのポイント」はこの三原則から成っているといえます。これらポイントに十分注意して、家庭から食中毒をなくしましょう。それでも、もし「お腹が痛い」「下痢をした」「気持ちが悪い」そんな場合は、かかりつけのお医者さんに相談しましょう!

## 11' NEW FACE

消防局では、平成23年度に14名の職員を採用しました。現在、8名の職員が千葉県消防学校で6ヶ月間の厳しい訓練を受けています。また、すでに所属に配属されている6名の職員も日夜消防業務に取り組み、一生懸命頑張っています。ここで14人のNEWFACE達の意気込みを紹介します。

**東消防署 野田 昂志**  
先輩方に少しでも近づけるよう、一生懸命頑張ります。よろしくお願致します。

**東消防署 高橋 勇気**  
市川市の皆さんの笑顔の為に、私の力が少しでも役に立てばと思います。

**東消防署 狩野 琢雄**  
先輩の指導を受け、消防職員としての技術と知識を学びたいと考えます。

**東消防署 田中 杜**  
市民の方々の為、使命感、熱い気持ちを持って仕事をしたいと思っております。

**西消防署 関 茂人**  
生まれ育った市川市の市民の皆さんが、安心して暮らせる様に頑張ります。

**西消防署 佐藤 克哉**  
私は救急隊員になり、一人でも多くの市川市民の命を救いたい。

**西消防署 村山 孝文**  
私は、市川市消防局で特別救助隊になることが夢です。そのために精進します。

**南消防署 岡澤 怜史**  
今、自分に出る事を確実に覚え、先輩方の様に仕事がこなせるよう日々努力します。

**南消防署 喜多村 武**  
早く一人前になって市川市の人の役に立ちたいと思います。

**南消防署 興那郎 亮太**  
夢であるレスキュー隊を目指し、どんな人からも信用される隊員になりたいです。

**北消防署 相田 勝紀**  
私の大好きな生まれ育った市川での力の限りを尽くしながら頑張っています。

**北消防署 遠藤 大亮**  
私は市川市民の為に、日々訓練に努め、命懸けて人命救助をしています。

**北消防署 鈴木 達彦**  
災害、事故発生時、どうしても被害を最小限に出来るか考えながら行動します。

**北消防署 吉野 航**  
いつの日か救士員になれるよう日々努力し沢山の知識を身に付け市民を守りたいです。